

PRESS RELEASE
EMBARGO 14 APRIL 2026 8AM CET

スターは、 再び輝く。

1965年、オリスはスイス時計業界に大きな変革をもたらしました。その翌年、初のオリス製レバー脱進機搭載モデルが誕生。それから60年——オリス スター エディションは、これらの歴史的節目を称えるモデルです。

ORIS
HÖLSTEIN 1904





星を見つめて

新作「オリス スター エディション」は、オリスの歴史において最も重要なモデルのひとつを忠実に蘇らせた一本です。オリジナル同様、際立つモダンなエレガンスを体現しています。

1960年代、クォーツ危機よりもはるか以前、スイス時計業界は存続を揺るがす出来事に直面していました。それ以前の約30年間、業界は1930年代に制定されたスイス時計法のもとにありました。これは、世界恐慌下で生き残りをかけた企業同士の過度な競争を抑制するために導入されたものです。

しかし、この法律には予期せぬ副作用がありました。スイスの時計メーカーによる技術革新が制限されてしまったのです。オリスもその一社でした。この法律により、より精度の低いピンレバー式ムーブメントの製造に制限され、競争を抑えたい業界ロビーによってその体制は維持されていました。



1960年代、ロルフ・ポートマン博士(中央)はスイス時計産業を救い、オリスの未来を切り拓きました。左は、オリスの本拠地ヘルシュタイン。

1956年、オリスは若き弁護士ロルフ・ポートマン博士を迎え、この法律の撤廃という使命を託します。彼は「スイス時計カルテル」との戦いに10年を費やしました。そして1965年、ついにオリスを縛っていた鎖を断ち切り、この法律は撤廃されます。それはオリスにとって、解放と独立を意味する瞬間でした。

自由を得たオリスは、そのわずか1年後、自社初となるレバー脱進機搭載ムーブメント「オリス スター」を発表します。さらに1982年には、ポートマン博士とウーリック・W・エルソックによりマネジメント・バイアウトが実現。現在もなお、ポートマン博士は名誉会長としてオリスにその存在を刻み続けています。

オリス、そしてスイス時計業界は、ポートマン博士に深い敬意と感謝を捧げています。時計史家ギスベルト・L・ブルンナーはこう述べています。「ポートマン博士のたゆまぬ尽力がなければ、この不運な時計法は今なお存続していたであろう」と。

そして今年、オリスはこの歴史的かつ英雄的な瞬間から60周年を迎えます。「オリス スター エディション」は、ポートマン博士と、彼がオリス、そしてスイス機械式時計にもたらした唯一無二の功績へのオマージュです。

星を見つめて

新作「オリス スター エディション」は、オリスの歴史において最も重要なモデルのひとつを忠実に蘇らせた一本です。オリジナル同様、際立つモダンなエレガンスを体現しています。

1966年に登場した初代オリス スターは、ブランドにとって画期的なモデルでした。それは単に新たな機械式時代の幕開けを告げただけでなく、時代の嗜好の変化、そしてラグジュアリーの本質を象徴する存在でもありました。

自由で革新的な空気に満ちた1960年代半ば、エレガンスとはもはや「丸型でゴールド」である必要はありませんでした。そうした保守的で硬直した価値観は次第に姿を消し、代わってバレル型のモダニズムデザインを纏ったスターが、新しいエレガンスの象徴として登場します。その佇まいは宇宙時代を思わせるものであり、当時の先駆的な精神を映し出していました。

このモデルは、伝統あるブランドによる一本であると同時に、最先端技術と

現代的な感性、デザインを体現するマニフェストでもありました。

その物語は、2026年の「Watches and Wonders Geneva」にて発表された新作「オリス スター エディション」によって現代に語り継がれます。外観はオリジナルに忠実で、35mmのケースはバレル型。ラグはシルエットに自然に溶け込み、シルバーダイヤルにはツインバトンのインデックスとスクエア型の針を配置。「Star」「Automatic」「26 Jewels」の表記が加えられ、3時位置には非対称のデイト表示を備えています。仕上げにはヴィンテージ感を演出するプレキシガラスが採用されています。

ムーブメントには、パワーリザーブ41時間を誇るスイス製自動巻き「Oris Calibre 733」を搭載。ケースバックには、1960年代のオリス シールドクレストが刻まれています。本モデルは限定ではなく、5月より店頭にて展開予定です。

オリス スター エディションは、実用性と洗練、静謐さとスタイルを兼ね備えた一本。それはスイス時計史に刻まれた最も偉大な物語のひとつへのオマージュでもあります。

“
モダニズムのスター
が、新たなエレガンス
の時代を切り拓いた。



Voici
l'élégance
ORIS



N
otre époque est celle des transformations fulgurantes. Même la notion d'«élégance» a subi un changement. Elle a pris un sens plus individuel. Exemple typique: la montre-bracelet d'homme. A côté des formes classiques et conservatrices, on trouve des modèles d'avant-garde qui sont caractérisés par l'élégance dans l'acception moderne du terme. C'est dire qu'ils s'adaptent parfaitement à l'apparence extérieure de leur fier propriétaire. Selon le style et le genre de vie de l'utilisateur, même une montre très à la mode peut créer une élégance toute personnelle à celui qui la porte. Dans notre riche collection, nous avons tenu compte de cette évolution. Qu'on recherche l'élégance classique ou celle qui s'inspire de la mode du moment, on peut choisir une montre ORIS avec confiance.

ORIS WATCH CO. SA CH - 4434 HÖLSTEIN/SUISSE



インタビュー：ギスベルト・L・ブルンナー

時を超えて語り 継がれる物語

スイス時計史の研究家であり、『The Watch Book Oris』の著者でもあるギスベルト・L・ブルンナー氏が、スイス時計法撤廃においてオリスが果たした重要な役割について語ります。

— ブルンナーさん、本日はありがとうございます。まずは時計との出会いについてお聞かせください。

私が機械式腕時計に魅了されたのは1964年、17歳のときでした。当時はクロノグラフに夢中で、クリスマスにももらったチップでホイヤー・カレラを購入したのが始まりです。翌年にはジャガー・ルクルトのメモボックスも手に入れ、それ以来、時を刻む機械への情熱は止まることはありませんでした。

— オリスとの出会いはいつですか？

1977年頃だったと思います。ミュンヘンの蚤の市で、手巻きムーブメントを搭載した非常に希少なオリスのクロノメーターを2

本見つけました。比較的シンプルなピンレバー機構で厳しいクロノメーター試験をクリアしていたことに驚き、強く惹かれました。当時はそこまでピンレバーに関心はなかったのですが、その2本を購入しました。結果的に、しっかり整備するとどちらも完璧に動作したのです。

— 最近オリスについての書籍を執筆されましたが、調査の中で印象的だった点は？

私は長年、スイス時計史に魅了されてきました。その過程で多くの書籍を執筆してきましたが、オリスは常に特別な存在でした。レバー脱進機の分野で卓越した成果を上げ、生産数でもスイス有数のメー

カーだったからです。また、オリスは“起き上がりこぼし”のようなブランドです。数々の危機を乗り越え、常に立ち上がってきました。特に1980年代、ポートマン博士とウーリック・W・エルソックによるマネジメントバイアウトとブランド再生は驚くべきものでした。「It's High Mech」というスローガンやレッドローターも印象的で、私が初めて現代のオリスを購入するきっかけになりました。

— 1965年のスイス時計法撤廃は大きな転機でした。この法律とは何だったのでしょうか？

1930年代の世界恐慌後、激しい価格競争や不正な競争を抑制するために1934年に制定された法律です。時計部品の輸出や企業活動に厳しい制限が課されました。結果として技術革新も抑制され、オリスは長年ピンレバー機構に縛られることになりました。

— それはオリスにどのような影響を与え

ましたか？

1950年代にはピンレバーは高級志向の顧客には支持されなくなっていました。この法律のもとでは、オリスがより高いレベルへ進むことは困難でした。

— 撤廃までの道のりは？

非常に長いものでした。1956年、オリスはポートマン博士を迎え、法撤廃に向けた活動を開始します。彼の尽力により1961年に規制緩和が始まり、1966年に完全撤廃が実現しました。

— ポートマン博士の影響力は？

彼の粘り強い努力がなければ、この法律はさらに長く続いていたでしょう。まさに決定的な存在でした。

— 撤廃後、オリスはどう変わりましたか？

その後すぐにクォーツ危機が到来し、オリスも大きな影響を受けます。1971年にはASUAG傘下に入り、1982年には存続の危機に直面しました。しかし同年、ポート

“

この法規制のもと、オリスが次なるステージへと進むことは叶いませんでした。

マン博士とエルソックによるマネジメントバイアウトが行われ、新たな戦略によってブランドは再生されました。

— この撤廃は業界全体にどのような影響を与えましたか？

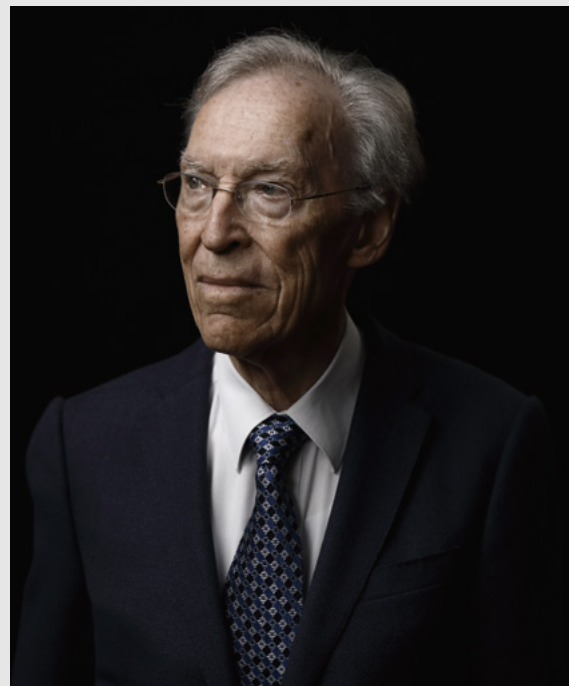
非常に重要な転機でした。高品質で手の届く価格の時計というオリスのコンセプトは市場に歓迎され、独立性を保つブランドとしても重要な存在となりました。

— 翌年に登場したオリス スターの意義は？

ポートマン博士の尽力の象徴とも言える存在です。現在ではコレクターズアイテムとして世界中で評価されています。

— 新しいオリス スター エディションをご覧になっていかがですか？

見事なレトロの再現です。ブランドの革新的な歴史を呼び起こし、魅力的な時代を再現しています。時計愛好家にとって非常に魅力的な一本です。



左上から時計回りに：1982年、ウーリック・W・エルソック（左）とロルフ・ポートマン博士はマネジメント・バイアウトを実行し、オリスに独立を取り戻した。ヘルシュタインの工房で作業に臨む技術者。新作オリス スター エディション。ロルフ・ポートマン博士は1956年にオリスに加わった。法曹出身の彼は、過酷なスイス時計法の撤廃において決定的な役割を果たし、時計業界の歴史を大きく変えた。

オリス スター エディション

スター エディションは、オリス初のレバー脱進機搭載モデル誕生から60年という節目と、その輝かしい物語を讃える一本です。

詳細

ケース マルチピース ステンレススチールケース
サイズ 35.00 mm
厚さ 11.10 mm
ラグ・トゥ・ラグ 41.50 mm
ダイヤル シルバー、アプライドインデックス
蓄光 針とインデックスに Super-LumiNova®
風防 プレキシガラス
ケースバック ステンレススチール、ねじ込み式、ヴィンテージ オリス シールド刻印
リューズ ステンレススチール製、ねじ込み式セキュリティリューズ
ストラップ ブラックレザーストラップ、尾錠
防水性能 5気圧防水

ムーブメント

キャリバー Oris Calibre 733
機能 センター時・分・秒針、日付表示、ストップセコンド
巻き上げ方式 自動巻き
パワーリザーブ 約41時間

販売価格 363,000円(税込)
発売時期 5月



Oris Star Edition
733 7813 4151-07 5 17 02



本プレスリリースに関するお問い合わせ
ORIS.CH/PRESS

03-6260-6876
INFO.JP@ORIS.CH

ORIS
HÖLSTEIN 1904